2027年３月期　第１四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年８月５日

上場会社名　株式会社ＪＭＤＣ　上場取引所　東
コード番号　4483　ＵＲＬ　https://www.jmdc.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　兼　ＣＥＯ　（氏名）野口　亮
問合せ先責任者　（役職名）執行役員　兼　ＣＦＯ　（氏名）大橋　真　ＴＥＬ　03-5733-5010
配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第１四半期の連結業績（2026年４月１日～2026年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期第１四半期	12,605	17.5	1,823	17.5	1,688	17.1	1,132	18.3	1,131	17.0	1,026	△2.2
2026年３月期第１四半期	10,725	32.5	1,552	48.8	1,441	40.6	957	31.1	966	32.8	1,049	43.5

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期第１四半期	17.28	17.14
2026年３月期第１四半期	14.79	14.65

（参考）EBITDA　2027年３月期第１四半期　2,663百万円　（17.4%）　2026年３月期第１四半期 2,267百万円　（37.5%）
（注）EBITDA：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期第１四半期	154,056	83,205	83,063	53.9
2026年３月期	158,538	84,183	83,677	52.8

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	18.00	18.00
2027年３月期	－				
2027年３月期（予想）		－	－	－	－

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	27,100	17.4	4,500	11.8	4,100	12.1	2,700	15.2	2,650	11.5	40.49
通期	60,500	19.9	11,500	9.3	11,000	10.4	7,200	5.7	7,100	4.9	108.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料４ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）EBITDA　2027年３月期第２四半期（累計）　6,100百万円（10.4%）

2027年３月期通期　15,000百万円（13.8%）

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期１Ｑ	65,446,208株	2026年３月期	65,439,808株
②　期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	816株	2026年３月期	816株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2027年３月期１Ｑ	65,440,517株	2026年３月期１Ｑ	65,374,756株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の４ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 5
（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 8
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11
（重要な後発事象） …… 12

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当社は、「データとＩＣＴの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のＰＨＲサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤ＤＢの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたＡＳＰサービスを提供しております。

当第１四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりであります。

（当期の業績）

（単位：百万円）

区　分	第13期 第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	第14期 第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）	比較増減	
売上収益	10,725	12,605	＋1,880	＋17.5%
営業利益	1,552	1,823	＋271	＋17.5%
EBITDA(マージン)	2,267（21.1%）	2,663（21.1%）	＋395	＋17.4%

（セグメントの業績）

（単位：百万円）

区　分		第13期 第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	第14期 第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）	比較増減	
ヘルスビッグデータ	セグメント売上収益	9,201	10,955	＋1,754	＋19.1%
	セグメント利益(率)	1,919（20.9%）	2,250（20.5%）	＋330	＋17.2%
遠隔医療	セグメント売上収益	1,524	1,649	＋125	＋8.2%
	セグメント利益(率)	536（35.2%）	653（39.6%）	＋117	＋21.9%
調整額	セグメント売上収益	－	－	－	－
	セグメント利益	△187	△240	△52	－
合計	売上収益	10,725	12,605	＋1,880	＋17.5%
	EBITDA(マージン)	2,267（21.1%）	2,663（21.1%）	＋395	＋17.4%

（注）当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

・EBITDA　　：営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

・EBITDAマージン：EBITDA/売上収益×100

各セグメントの状況は以下のとおりです。

[ヘルスビッグデータ]

当社グループは健康保険組合等より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当第１四半期連結累計期間においても取引先健康保険組合等の数は前年同期比で増加、利活用先である製薬企業及び保険会社等の年間取引額も堅調に推移しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「Ｐｅｐ Ｕｐ」（ペップアップ）により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。ＰｅｐＵｐの発行ＩＤ数は当第１四半期連結累計期間においても拡大を続けております。

この結果、当第１四半期連結累計期間のセグメント売上収益は、10,955百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は2,250百万円となりました。

[遠隔医療]

当社グループは国内最大の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当第１四半期連結累計期間においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が引き続き拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「ＡＩ―ＲＡＤ」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当第１四半期連結累計期間のセグメント売上収益は、1,649百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は653百万円となりました。

(EBITDAから営業利益への調整表)

（単位：百万円）

	第13期 第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	第14期 第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
EBITDA	2,267	2,663
減価償却費及び償却費	△740	△879
その他の収益	32	58
その他の費用	△7	△17
営業利益	1,552	1,823

（２）当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ4,481百万円減少し154,056百万円となりました。主な変動として、現金及び現金同等物が1,830百万円、契約資産が840百万円、その他の流動資産が300百万円それぞれ増加した一方で、営業債権及びその他の債権が8,109百万円減少したことによります。現金及び現金同等物の増減については、「② キャッシュ・フローの状況」を参照ください。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ3,503百万円減少し70,851百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が1,541百万円、未払法人所得税が納付により1,063百万円、流動負債の借入金が995百万円それぞれ減少したことによります。

（資本）

当第１四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べ978百万円減少し83,205百万円となりました。これは主に、配当金1,177百万円、四半期利益1,132百万円及び非支配持分との取引833百万円を計上したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,830百万円増加し、30,780百万円となりました。

当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、6,221百万円（前第１四半期連結累計期間は5,372百万円の収入）となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務の減少額1,554百万円、法人所得税の支払額1,443百万円を計上した一方で、税引前四半期利益を1,688百万円、営業債権及びその他の債権の減少額8,111百万円を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、968百万円（前第１四半期連結累計期間は5,138百万円の支出）となりました。これは主に、無形資産の取得による支出436百万円、有形固定資産の取得による支出195百万円、貸付による支出136百万円を計上したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3,422百万円（前第１四半期連結累計期間は3,225百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出2,037百万円、配当金の支払額1,175百万円を計上したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期通期の連結業績予想につきましては、2026年５月８日に公表いたしました数値から変更はありませんが、以下のとおり、2027年３月期第２四半期連結累計期間の業績予想の公表を行うことといたしました。当社グループは業績が下期に偏重する事業構造であることから、上期の業績を予想することが困難であるため、第２四半期連結累計期間の業績予想数値の公表は行わない方針としておりましたが、事業環境が順調に推移し上期の視認性が高まったことから開示することといたしました。

	売上収益	営業利益	税引前利益	中間利益	親会社の所有者に帰属する中間利益	基本的１株当たり中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	－	－	－	－	－	－
今回修正予想（B）	27,100	4,500	4,100	2,700	2,650	40.49
増減額（B－A）	－	－	－	－	－	－
増減率（%）	－	－	－	－	－	－
（参考）前期同期実績 （2026年３月期第２四半期）	23,080	4,025	3,657	2,343	2,376	36.35

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年６月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	28,950	30,780
営業債権及びその他の債権	24,015	15,905
契約資産	50	890
その他の金融資産	1,880	2,017
棚卸資産	505	658
その他の流動資産	1,165	1,466
流動資産合計	56,568	51,718
非流動資産		
有形固定資産	20,932	20,965
のれん	62,569	62,583
無形資産	6,012	6,122
その他の金融資産	10,508	10,351
繰延税金資産	1,712	1,764
その他の非流動資産	235	549
非流動資産合計	101,970	102,337
資産合計	158,538	154,056
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	5,557	4,561
営業債務及びその他の債務	11,542	10,001
リース負債	1,475	1,534
未払法人所得税	1,635	572
契約負債	1,477	1,771
その他の流動負債	3,198	2,930
流動負債合計	24,887	21,371
非流動負債		
借入金	35,941	35,879
リース負債	9,073	9,053
退職給付に係る負債	422	510
引当金	826	864
繰延税金負債	2,357	2,341
契約負債	586	576
その他の非流動負債	259	253
非流動負債合計	49,468	49,479
負債合計	74,355	70,851
資本		
資本金	25,167	25,171
資本剰余金	28,175	27,711
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	30	28
利益剰余金	30,307	30,155
親会社の所有者に帰属する持分合計	83,677	83,063
非支配持分	505	141
資本合計	84,183	83,205
負債及び資本合計	158,538	154,056

（２）要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

（要約四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
売上収益	10,725	12,605
売上原価	5,224	5,859
売上総利益	5,500	6,745
販売費及び一般管理費	3,973	4,962
その他の収益	32	58
その他の費用	7	17
営業利益	1,552	1,823
金融収益	0	15
金融費用	111	151
持分法による投資利益	0	0
税引前四半期利益	1,441	1,688
法人所得税費用	484	555
四半期利益	957	1,132
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	966	1,131
非支配持分	△9	1
四半期利益	957	1,132
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（円）	14.79	17.28
希薄化後１株当たり四半期利益（円）	14.65	17.14

（要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
四半期利益	957	1,132
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	91	△104
純損益に振り替えられることのない項目合計	91	△104
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	0	△1
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	0	△1
税引後その他の包括利益	92	△106
四半期包括利益	1,049	1,026
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	1,058	1,024
非支配持分	△9	1
四半期包括利益	1,049	1,026

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
				その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2025年４月１日時点の残高	25,134	28,227	△3	△5	－	33
四半期利益	－	－	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	0	91	－
四半期包括利益合計	－	－	－	0	91	－
新株予約権の行使	6	6	－	－	－	△0
配当金	－	－	－	－	－	－
利益剰余金への振替	－	－	－	－	△91	－
所有者との取引額合計	6	6	－	－	△91	△0
2025年６月30日時点の残高	25,140	28,233	△3	△5	－	33

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
	合計				
2025年４月１日時点の残高	27	24,634	78,022	453	78,475
四半期利益	－	966	966	△9	957
その他の包括利益	92	－	92	－	92
四半期包括利益合計	92	966	1,058	△9	1,049
新株予約権の行使	△0	－	11	－	11
配当金	－	△1,045	△1,045	－	△1,045
利益剰余金への振替	△91	91	－	－	－
所有者との取引額合計	△91	△954	△1,034	－	△1,034
2025年６月30日時点の残高	28	24,646	78,046	444	78,491

当第１四半期連結累計期間（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
				その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権
2026年４月１日時点の残高	25,167	28,175	△3	△10	－	40
四半期利益	－	－	－	－	－	－
その他の包括利益	－	－	－	△1	△104	－
四半期包括利益合計	－	－	－	△1	△104	－
新株予約権の行使	3	3	－	－	－	△0
新株予約権の失効	－	0	－	－	－	△0
配当金	－	－	－	－	－	－
非支配持分との取引	－	△468	－	－	－	－
利益剰余金への振替	－	－	－	－	104	－
所有者との取引額合計	3	△463	－	－	104	△0
2026年６月30日時点の残高	25,171	27,711	△3	△11	－	40

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素				
	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
2026年４月１日時点の残高	30	30,307	83,677	505	84,183
四半期利益	－	1,131	1,131	1	1,132
その他の包括利益	△106	－	△106	－	△106
四半期包括利益合計	△106	1,131	1,024	1	1,026
新株予約権の行使	△0	－	7	－	7
新株予約権の失効	△0	－	－	－	－
配当金	－	△1,177	△1,177	－	△1,177
非支配持分との取引	－	－	△468	△365	△833
利益剰余金への振替	104	△104	－	－	－
所有者との取引額合計	104	△1,282	△1,638	△365	△2,004
2026年６月30日時点の残高	28	30,155	83,063	141	83,205

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,441	1,688
減価償却費及び償却費	740	879
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	5,963	8,111
契約資産の増減額（△は増加）	△790	△840
棚卸資産の増減額（△は増加）	△83	△152
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	948	△1,554
契約負債の増減額（△は減少）	△26	282
その他	△501	△630
小計	7,693	7,783
利息及び配当金の受取額	0	12
利息の支払額	△90	△131
法人所得税の支払額	△2,231	△1,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,372	6,221
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△50	△195
無形資産の取得による支出	△342	△436
貸付けによる支出	△100	△136
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△4,530	△22
その他	△115	△177
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,138	△968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,500	980
長期借入金の返済による支出	△943	△2,037
リース負債の返済による支出	△299	△362
新株予約権の行使による収入	11	7
配当金の支払額	△1,043	△1,175
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	－	△833
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,225	△3,422
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,458	1,829
現金及び現金同等物の期首残高	32,176	28,950
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,634	30,780

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの性質の類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」を報告セグメントとしております。

各報告セグメントに含まれる主な事業及び主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムのＡＳＰサービス

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。セグメント利益はEBITDA（営業利益＋減価償却費及び償却費±その他の収益・費用）であります。

前第１四半期連結累計期間(自　2025年４月１日　至　2025年６月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	9,201	1,524	10,725	－	10,725
セグメント間収益	－	－	－	－	－
合計	9,201	1,524	10,725	－	10,725
セグメント利益					
EBITDA	1,919	536	2,455	△187	2,267

（注）調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

当第１四半期連結累計期間(自　2026年４月１日　至　2026年６月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）	連結
	ヘルスビッグデータ	遠隔医療	計		
売上収益					
外部収益	10,955	1,649	12,605	－	12,605
セグメント間収益	－	－	－	－	－
合計	10,955	1,649	12,605	－	12,605
セグメント利益					
EBITDA	2,250	653	2,903	△240	2,663

（注）調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

EBITDAから税引前四半期利益への調整表は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
EBITDA	2,267	2,663
減価償却費及び償却費	△740	△879
その他の収益	32	58
その他の費用	△7	△17
営業利益	1,552	1,823
金融収益	0	15
金融費用	△111	△151
持分法による投資利益	0	0
税引前四半期利益	1,441	1,688

（重要な後発事象）

該当事項はありません。